

平成21年(2009年)11月4日
広島市・ホノルル市姉妹都市提携50周年記念
歓迎夕食会

*下記の日本語文書は参考のための仮翻訳で、正文は英文です。

ムフィ・ハネマン市長挨拶

こんばんは そして アロハ。

秋葉市長、及び広島の友人の皆様と御一緒できることを光栄に思うとともに嬉しく思います。ホノルル市から参りました私たちは、両市の姉妹都市関係を大変誇りに思っており、今回の訪問を何か月も心待ちにしておりました。

広島市にはトッド・アポ ホノルル市議会議長とゲイリー・オキノ議員をはじめとする代表団と参りました。また今回の訪問の準備に力を注いでくれた、ウェイン・ミヤオ氏をはじめとする姉妹都市提携50周年記念委員会、そしてホノルル日本人商工会議所の皆さんも一緒に広島に参りました。

両市の関係は単に都市と都市との結びつきではなく、素晴らしい商工会議所の結びつきでもあります。姉妹都市関係とは文化交流であり、ビジネスにおける結びつきでもありますが、最終的には人ととの友情によるものであるべきなのです。

ハワイには広島から移住された多くの日系人の方々がいらっしゃるという事実を誇りに思います。だからこそ、この姉妹関係は非常に重要なのです。過去を生かして未来を見据え、これから先の50年も、際立って意義深い両市の関係を築き上げていくからです。

秋葉市長、我々の本日の日程は大変有意義でした。ホノルル市民全員が、本日我々が目にしたものを見る機会を得られればと思います。折り鶴見学では、ホノルルをはじめ、世界中から捧げられた折り鶴を見ました。また平和記念資料館に行き、過去に皆さまの御友人、御親戚の方々が体験した悲劇を目の当たりにし、その後、(死没者慰靈碑に)献花し哀悼の意を捧げました。また新球場を訪れ、楽しいひと時を過ごしました。まだまだ有意義な催しがあると思いますので、残りの二日間が待ちきれません。

両市にはいくつか共通点があります。まず、何と言っても平和とアロハスピリットを重要視しているという点、そしてボストンで高い教育を受け、歌うことが大好きな市長がいるという点です。

今回の訪問を両市の姉妹都市関係の新たな時代の幕開けにしましょう。何年にも渡る実り多く意義のある両市の交流が、全ての姉妹都市の模範となるよう期待しています。

実のところ私は、アポ議長とオキノ議員にはこれ以上広島市議会を見学してほしくないと思っているのです。なぜなら、2人は市長が全議会に出席する等、素晴らしいアイデアを沢山ホノルルに持ち帰るからです。藤田議長、我々は明日、議会へは行かないつもりです。

今夜の食事と皆さんとの時間が楽しみです。 どうもありがとうございます。